

# 有功会だより

2003—No.1

～赤十字PRイベント～

## 赤十字ハートフルフェスティバル開催 (5月10日・11日)



赤十字活動PRのため、新潟市万代コズミックスビルを会場に赤十字ハートフルフェスティバルを開催しました。

当日は雲ひとつない絶好のイベント日和。

会場では事業紹介パネルや救護資機材の展示のほか、救急法のミニ講習会、クイズラリーなどを実施し、より赤十字への理解を深めていただきました。



会場内の様子



また、FM放送局とタイアップし、会場から中継リポートを行い、様々なテーマで職員がリポーターとの掛け合いで赤十字活動を紹介しました。



救護資材展示コーナー

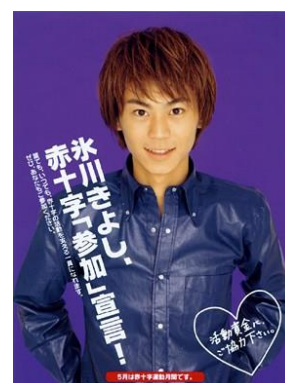
中継リポート(小柳振興係長)

## ▶ “氷川きよし、赤十字「参加」宣言！”赤十字の顔に

今年のイメージキャラクターには、幅広い世代に支持されている人気歌手氷川きよしさんを起用。

ポスター媒体、ラジオコマーシャルを中心に赤十字活動に対する理解と協力をお願いしています。

「the power of humanity」(人道は限りない力)をスローガンに世界各地で行われる赤十字の人道的な活動は、皆様からの「寄付金」に支えられています。





## 国際活動レポート

### 【アルジェリア地震：赤十字の対応】

5月21日夜、アルジェリア北部で起こったマグニチュード6.7の地震による犠牲者は、5月25日正午までに死者2,046人、負傷者8,626人にのぼり、1万人以上が避難を余儀なくされています。また、5月27日には余震によりさらなる被害も報告されているところです。現地では、アルジェリア赤新月社がただちに現場で被災者救援にあたり、現在も救援物資や飲料水を配付するなど、精力的に活動しています。また、5月22日には、約1億8,000万円の緊急救援アピールが発表され、赤十字のネットワークを通じて支援が行われています。日本赤十字社は本アピールに対し、約600万円の資金援助を実施しています。



被災地では、アルジェリア赤新月社がただちに活動を開始する一方、5月23日朝には赤十字の調査チームが入り、被害状況の的確な把握に努めています。こうしたなか、ドイツ赤十字は被災直後に捜索・救助チームと救助犬を現地に送ったほか、ベルギー、イギリス、スイス、イラン、サウジアラビア、トルコなどの各社が救援物資を現地に空輸しています。

また、大規模災害に備えて各社が整備している緊急対応ユニット（ERU）も出動しています。現地のニーズ調査に基づき、赤十字全体で調整を行った結果、今回は被災地に近いフランス赤十字社とスペイン赤十字社が給水・衛生、基礎保健の分野で対応することとなり、被災した各地で活動を開始しています。

#### ※ 緊急対応ユニット…Emergency Response Unit

1ヶ月の間、自己完結型の救援を行うことができる機材と訓練された要員から構成される援助チーム